



第二中学校だより

R7 ミッション「Two-Way コミュニケーションによる教育活動」

令和8年2月号

二中HP



過渡期の苦悩を越えて-子供たちの未来を守る「持続可能な学校」の模索-

校長 小関 直

立春の候、校庭の梅が春の訪れを告げる季節となりました。三年生は義務教育の集大成となる進路決定を、一、二年生は進級の準備を迎えています。保護者の皆様の日頃からの温かいご支援に、深く感謝申し上げます。

さて、今回は年度末を控え、学校が直面している課題と、これからの教育のあり方について、少し率直なお話をさせていただきます。

「働き方改革」のジレンマと現場の葛藤

昨今、「働き方改革」が叫ばれていますが、私はこの言葉にじくじたる思いも抱いています。本来は教員の健康を守り、子供たちに還元するための改革ですが、現状は画一的な「時間短縮」が優先されがちです。

本校には「もっと勉強を見てあげたい」「部活動で共に汗を流したい」と願う意欲ある教員がたくさんいます。教員にとって子供と向き合う時間は「労働」であると同時に「喜び」でもあります。しかし、それが制度によって機械的に制限され、その結果、保護者や子供たちに「先生はもっとやってくれないのか」という不安を与えてしまっている側面があることを、重く受け止めています。

制度の狭間と「変わらなければならない」理由

国の指針や給特法の在り方が定まらない中、現場は制度の狭間で揺れています。しかし、過去の「理想の教師像」—プライベートを犠牲にして24時間生徒に寄り添う姿—に依存した学校運営は、もはや限界です。

最大の理由は深刻な「教員不足」です。教職の過酷さが敬遠され、なり手が激減しています。「やる気のある教員の自己犠牲」に頼り、無理を重ねて倒れてしまえば、明日、教室に立つ教員がいなくなる恐れすらあります。それは、子供たちの学ぶ権利を直接侵害することに他なりません。

過去3年間に於いて、8名の教職員が任期を待たず年度途中で二中を去ったことは偽らざる事実です。

学校の機能を守るための「勇気ある決断」

学校が本来の役割(授業・生徒指導)を維持するためには、「やらないこと」を決める勇気が必要です。教員の職務範囲を大きく超える過度な要求(理不尽な苦情等)や長時間対応は、教員を疲弊させ、組織全体の教育力を低下させます。

部活動につきましても、「朝練の復活」や「土日の長時間練習」を望むお声は痛いほど分かります。しかし、スポーツ庁のガイドラインや持続可能性を考慮すれば、縮小傾向を受け入れざるを得ません。これは子供たちの「今」を奪うものではなく、「未来」の教育環境を守るための苦渋の決断なのです。

「チーム二中」として、共に歩む

国や制度が定まらない過渡期だからこそ、私たちは特定の「スーパーティーチャー」の個人技に頼るのではなく、「組織」として子供たちを見守る体制へ転換します。対応が各々の抱く理想の過去より事務的に映るかもしれませんが、それは教員が笑顔で教壇に立ち続けるために必要な「防波堤」であるご理解ください。

教員と保護者は対立するのではなく、時代の荒波の中で共に子供を守る「パートナー」でありたいと願います。お互いの立場を尊重し、過度な要求ではなく冷静な対話でつながること。それこそが、子供たちに安心感を与える環境になります。

限られたリソースの中で、プロとして最大限の愛情を注いでまいります。春に向けて、保護者の皆様の賢明なご理解とご協力を、重ねてお願い申し上げます。

○**教員の超過勤務の実態** ※法令上、超過勤務は、月45時間、年間360時間(月平均30時間)までと定められています。

服務監督違反となる12月の実態:45時間越え11名【内、80時間(過労死ライン)越え0名、100時間(〃〃)越え0名】(前月比-6)

12月の平均超過勤務時間:28時間15分(前月比-4時間13分) ※今後、80時間を超えた教員の時間外勤務は抑制されます。

○**いじめの認知件数** ※法律では、いじめを「心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。))であつて、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」と定義しています。

1学期49件、9月14件、10月19件、11月13件、12月6件、1月11件 累計:112件

※近隣他校において、不適切動画が SNS に投稿され、警察が対応を図る事案が発生しています。本校でも過去において同意を得ていない写真や動画を投稿したり、先日注意喚起したような身近な人の写真を加工し画像を共有したりする事案も発生しています。これはいずれも犯罪が疑われる行為です。保護者による使用状況の確認はもはや必須で、保護者の管理責任が問われています。大切なお子さんの未来を守るためにも今すぐ確認を！

新座二中キャッチフレーズ
 明るいあいさつ 光る汗 きれいな学校 きれいな心

2月の学校行事〔完全下校 17:00〕

2/1	日	
2	月	県立特別支援学校高等部入学願書提出①
3	火	6時間授業(火 125634), 3年5時間授業・進路面談②, 県立特別支援学校高等部入学願書提出②
4	水	6時間授業(学年内+水 12356), 3年5時間授業・進路面談③
5	木	若葉 特別支援学級合同作品展見学
6	金	1年おはなしの雫
7	土	
8	日	
9	月	5時間授業(月 1234+学年内)
10	火	県立特別支援学校高等部入学選考, 3年県公立入学者選抜インターネット出願入力締切日
11	水	建国記念の日
12	木	5時間授業(学年内+木 1456), 第11回専門委員会(2月分, 3年最終)
13	金	3年おはなしの雫 若葉校外学習, 3年県公立入学者選抜郵送出願配達指定日
14	土	新入生ジャージ等採寸(AM 体育館)
15	日	
16	月	県立特別支援学校高等部入学許可候補者発表, 3年県公立入学者選抜窓口出願①
17	火	5時間授業(火 12346), 清掃なし 14:45 下校, 3年県公立入学者選抜窓口出願②
18	水	5時間授業(学年内+水 12456), 3年県公立入学者選抜志願先変更①
19	木	45分6時間授業 3年県公立入学者選抜志願先変更②
20	金	2年&若葉おはなしの雫, ふれあいデー部活動なし, 45分6時間授業(学年内+金 53421)
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	45分5時間授業(学年内+木 2346)
25	水	45分6時間授業(金 123456), 3年県公立入試前日集会
26	木	45分6時間授業(学年内+火 13456), 3年県公立高等学校入学者選抜学力検査
27	金	1年おはなしの雫, 45分6時間授業(水 123456), 3年県公立高等学校入学者選抜実技検査・面接
28	土	

新座二中生の活躍

【令和7年度書きぞめ展中央展覧会】

〔優良賞〕 (3-4), (3-7)

【令和7年度書きぞめ展新座支部審査会入選】

(1-2) , (1-3) , (1-4) ,
 (1-5) , (1-6) , , ,
 (1-7) , (1-8) , (1年若葉) , ,
 (2-1) , , (2-2) , ,
 (2-3) , (2-5) , (2-6) , ,
 (2-7) , , (2-8) , ,
 (2年若葉) , , ,
 (3-1) , , (3-3) , (3-4) ,
 (3-6) , , , (3年若葉) ,

3月の主な学校行事

2(月)45分5時間授業(月 54321), 3年給食なし
 3(火)45分5時間授業(火 12456), 3年県公立入学選抜追試験, 3年給食なし
 4(水)45分5時間授業(水 34125), 三送会前日準備, 3年給食なし
 5(木)三年生を送る会, 3年給食最終日
 6(金)2年&若葉おはなしの雫, 5時間授業(金 13456), 3年県公立入学許可候補者発表
 9(月)5時間授業(月 54321)
 10(火)5時間授業(木 13456)若葉学級学年末保護者会
 11(水)5時間授業(水 53416), 3年卒業式予行, PTA 環境係作業日③
 12(木)4時間授業(火 2356)+卒業式前日準備
 13(金)第53回卒業証書授与式
 17(火)5時間授業(火 6534+水 6), 2年学年末保護者会
 18(水)5時間授業(水 12346), 1年学年末保護者会
 19(木)第12回専門委員会(3月分, 今年度最終)
20(金)春分の日
 23(月)5時間授業(金 12356), 給食最終日
 24(火)短縮3時間授業(学年内), 給食なし
 25(水)短縮3時間授業(学活・集会・大掃除), 給食なし
 26(木)修了式, ふれあいデー※部活動なし
27(金)~31(火)学年末休業日

※予定は変更となる場合もあります。予めご了承ください。

第1学年スキー教室(1/21(水)~23(金))
〔長野県 北志賀高原 竜王スキーパーク〕



感染症予防にご協力を！

感染症流行時には、予防のため「手洗い・マスクの着用・換気」の励行をお願いします。
 感染症等における出席停止の基準については、学校HPの保健室のページでご確認ください。
 なお、登校時に「登校届」は必要ありません。

〔学校HP 保健室URL〕

https://j-daini-e-niiza.edumap.jp/page_20230626235542



就学援助制度のご案内

新座市には、経済的理由によって児童生徒が就学させることが困難と認められる場合に、その保護者に対して学校でかかる経費(給食費や教材費の一部)を援助する制度があります。
 認定に際しては、市の認定基準に基づいた審査がありますが、随時募集を行っております。
 詳細は、新座市教育委員会学務課または学校事務職員までお問い合わせください。

転出予定の方はお早めにお知らせください！

来年度の学級編成等に大きく影響するため、ご協力をよろしくお願いいたします。